



# 大阪産業大学

入試センター  
〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1  
TEL 072-875-3001 FAX 072-871-9765



## Access

- ・JR 学研都市線「野崎」駅より南へ徒歩15分
- ・JR 環状線「京橋」駅から JR 学研都市線に乗り換え「住道」駅下車、シャトルバスで15分
- ・近鉄けいはんな線「新石切」駅、近鉄奈良線「瓢箪山」駅より近鉄バス住道・四条畷行にて「産業大学前」下車



## グローバルな環境で、真の社会に役立つ企業人を輩出!

深い専門知識の取得が可能。多くの留学生が在籍し、バックアップも万全。

1928年に設立された大阪鉄道学校が前身の、理系・文系を併せ持つ総合大学。近畿産業圏の中心地・大阪に立地し、「実学」の精神に基づいて実社会で役立つ学問を学ぶことができる。

自動車や鉄道、航空機などのメカニズムやシステムを学ぶ「交通機械工学科」を併設する工学部、建築や環境が専門の「デザイン工学科」など、最先端の技術を身に付けることができる工学系の学科が充実しているほ

か、経営学部、経済学部を設置。さらに国際学部、スポーツ健康学部、環境理工学科の2学部・1学科を2017年4月に新設し専門的な知識を養うことができる。

留学生は、アジア、ヨーロッパを中心に900人近くおり、サポート体制も万全。日本人はもちろん、世界各国から集まった学生や教職員、地域の人々との交流を通して国際感覚を養いながら学べる環境が整っている。全学部で留学生の特別募集枠を設け、積極的な受け入れ態勢を敷いているのも特色だ。日本国内はもちろん、国外での受験も可能で、

編入学もできる。

また6系統25種類の資格講座を開講、大学に通いながらダブルスクールで学べるのも魅力。費用も時間も効率よく、資格や免許を取得することができる。さらに、全学生に大学が発行するE-mailアドレスが付与され、いつでも約870台のパソコンを使うことも可能。充実した環境の下で、情報化社会に対応できる専門知識を身に付けることができる大学だ。

## 入学試験情報

●大学 ★詳細は必ず入試要項を確認のこと

(単位：円)

学部名	学科等	保証人	入管申請	試験会場	入学試験・選考方法・初年度納入金等 (2019年度生要項)				入：入学金 留：外国人 留学生 納付金	2019年度生 留学生募集定員※1		
					留学生入試 (一般)		日本留学試験利用				日本語能力試験 N1 (1級) 取得者	
					試験科目	検：検定料 出：出願期間 試：試験日 合：合格発表日	2018年度第1回 (6月実施) 2018年度第2回 (11月実施)	検：検定料 出：出願期間 試：試験日 合：合格発表日			試験科目	検：検定料 出：出願期間 試：試験日 合：合格発表日
スポーツ健康	スポーツ健康	不要	大学が代理申請 (日本国外受験者のみ)	日本語(読解、作文) 学習計画書に基づく面接、実技	【前期】 検：35,000円	日本語 総合科目	検：30,000円	面接 日本語能力試験 認定証得点(日本語能力試験1級は400点満点のため、180点に換算します。)	検：35,000円 出：郵送受付 2019/2/4(月)～2/15(金) (消印有効) 試：2019/2/25(月) 合：2019/3/5(火)	入：250,000円 留：国際 665,000円 スポーツ健康 732,500円 経営、経済 659,000円 デザイン工・工 835,500円 2年生以降の納入金は、学年進行に伴い前々年度の消費者物価指数の平均上昇率を勘案して、スライド制を実施。 諸会費は別途 (2018年度実施 4年間諸会費は 112,100円)	1	
国際	国際			日本語(読解、作文) 学習計画書に基づく面接	出：郵送受付 2018/9/25(火)～10/5(金) (消印有効) 試：2017/10/13(土) 合：2017/10/27(土)		出：郵送受付 2018/12/10(月)～12/27(木) (消印有効) 試：1. 日本留学試験の本学が指定した科目の結果に基づき行います。 2. 本学独自の学力試験は課しません。	出：郵送受付 2019/2/4(月)～2/15(金) (消印有効) 試：2019/2/25(月) 合：2019/3/5(火)		14		
経営	経営 商			※後期は国際学部、経営学部、経済学部のみ			合：2019/1/23(水)	実施しません 実施しません			11	
経済	経済 国際経済							※国際学部・経営学部・経済学部と同じ。			10	
デザイン工	情報システム 建築・環境デザイン 環境理工			日本語(読解、作文) 数学 学習計画書に基づく面接		日本語 数学(コース2)		実施しません 実施しません			41 ※2	
工	機械工 交通機械工 都市創造工 電子情報通信工			建築・環境は日本語(読解、作文) 学習計画書に基づく面接		建築・環境は日本語・数学(コース2)または総合科目の高得点科目		実施しません 実施しません			2	
								※国際学部・経営学部・経済学部と同じ。			3	
								実施しません 実施しません			3	

注) 変更になる場合もありますので、必ず入試要項をご確認ください。

注) 表記と別に韓国国内で現地試験を予定

※1 定員は全留学生入学試験の総募集定員 ※2 経済学部として一括募集します。入学後、3年目から原則として自分にあった学科を選択します。

## 留学生支援

★奨学金 (2018年4月現在)

外国人留学生が安心して学業に専念できるよう各種制度が充実。経済的支援が必要な留学生は、50%の授業料減免制度(編入の場合は30%)(2年次以降は成績等を勘案)が受けられる。

国や奨学団体からの奨学金制度もあり、必要に応じて申請が可能。月額48,000円の私費外国人留学生学習奨励費、月額30,000円のJEES奨学金をはじめ、韓国籍・朝鮮籍の留学生への朝鮮奨学会奨学金、理工系学生のための滝崎記念アジア留学生奨学金など、国籍や専攻別の制度もある。

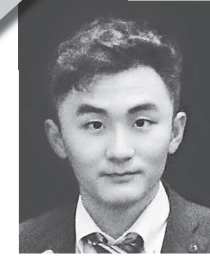
★住居

海外から初来日した留学生を対象に住居の相談会を実施。比較的大学からも近く、家具・家電付きの物件もある。また支援機構や財団による留学生専用の寮の他、費用の一部が補助される日本人と混住型の寮もあるので、自分の生活スタイルに合わせて、好きな宿舎を選択することが可能だ。

★生活支援

留学生新入生歓迎会や留学生フェスティバルなど、文化交流事業に力を入れているのも特色。無料で美術館や博物館に特別入場できる制度もあり、日本文化に触れる機会も多い。こうした文化交流

## 留学生 VOICE



ヨ ジ ャ ム  
余 実未さん

人間環境学研究所  
人間環境学専攻  
2018年入学

大阪産業大学中国人  
留学生学生会 会長

2012年来日し、日本語学校を経て大阪産業大学に入学しました。入学当初は大学生活への期待と同時に不安も感じていましたが、先生や先輩たちのおかげですぐに大学に馴染むことができました。大学では高校や日本語学校のときよりも自由な時間が多くあります。この自由な時間をどのように使うかは自分次第です。私は、大学生活を充実させるためにはどうしたらよいかを考えて中国人学友会に入りました。学友会ではたくさんの友達ができて様々な経験をしました。学友会の仲間は、困ったときには必ず助けてくれる心強い存在です。

大阪産業大学には中国人学友会の他に韓国人、ベトナム人の学友会があります。また、国籍を問わず留学生や日本人学生が交流するグループもあります。各学友会の個別の活動だけでなく、全学友会が協力して行うイベントもあります。これらの活動は一生の思い出になると行います。留学中は勉強とアルバイトだけでなく、面白い世界をたくさん体験しましょう。自分の行動に自身と責任をもって、積極的にいろいろなことに挑戦して、充実した大学生活を送りましょう!

を通じてコミュニケーションをとりながら成長することができる。また、英語や日本語、朝鮮語などのネイティブスピーカーが常駐するランゲージ・カフェがあり、会話を楽しみながらリラックスして語学力アップが図れる。

★就職支援

留学生の就職に関する相談、指導、情報提供を行うキャリアセンターがあり、丁寧なサポートを実施している。就職活

動の方法やビジネスマナーなどの基礎はもちろん、就職ガイダンスや、就職スキルアップ合宿など多彩なプログラムで就活をバックアップ。企業の求人情報も随時提供し、説明会も行っている。

外国人留学生も、専門技術を生かし、卒業後は様々な企業に就職。パナソニック、ユニクロなどの世界的企業をはじめ、製造業やメーカー、新聞社など多種多様な企業での就職を実現させている。

●大学院

- 人間環境学研究所(博士前期・後期課程) / 人間環境学専攻
- 経営・流通学研究所(博士前期・後期課程) / 経営・流通専攻
- 経済学研究科(博士前期課程) / 現代経済システム専攻・アジア地域経済専攻
- 経済学研究科(博士後期課程) / アジア地域経済専攻
- 工学研究科(博士前期課程) / 機械工学専攻・交通機械工学専攻・都市創造工学専攻・電子情報通信工学専攻・情報システム工学専攻・環境デザイン学専攻
- 工学研究科(博士後期課程) / 生産システム工学専攻・環境開発工学専攻

※各研究科とも受け入れ枠あり。詳細は2019年度大学院入試要項を参照。

## 入試センター / 国際交流課



朴 一 さん

大阪産業大学大学院卒。  
2005年から母校職員。

## 留学生たちはみんなかわいい後輩、学生が喜んで卒業してってくれるのがうれしい

大学には900名近い留学生がいますが、大切なのは、一人ひとり満足のいく充実した留学生生活を送ってもらうことです。大学では教職員全員で組織的に多方面にわたって留学生の支援体制を敷いています。

生活支援は、日常生活から健康まで支援の範囲が大変広いのですが、学内の国別の留学生会会長とも定期的に集まる機会を設けていて協力体制ができています。誰かが病気になったというような個別のケースでも、すぐに連絡がきて学生の家まで行ったり友人を紹介したりと、留学生会と一緒に迅速で丁寧なケアができています。また私の留学生対応は基本的に日本語です。やさしい言葉で、相手の顔を見て、様々な相談に乗ります。ただプライベートな相談の場合は、中国語や韓国語など母国語で対応することもありますね。

就職支援では「キャリアセンター」に留学生専門の就職担当を置いています。1年次のキャリアガイダンスから始まり就活まで支援します。大阪産業大学の留学生を企業に知ってもらう目的の冊子も作成していて、受け入れ企業開拓にも力をいれています。大阪府と連携してインターンシップ事業なども実施しています。大阪産業大学の先輩留学生がよかったので、と後輩を採用してくれる企業が増えているのがうれしいですね。留学生のほとんどは、日本で就職したいという希望をもっています。その希望にほぼ沿えるようになってきたのではないかと思います。